

矢沢振興センター・矢沢地区社会体育館 当面の間 休館

岩手県に独自の緊急事態宣言が発令されたことを受けて、花巻市では市関連施設の利用制限ガイドラインに規定するレベルを8月14日から9月12日までレベル3からレベル4に移行しました。これにより振興センターと社会体育館は当面9月12日まで休館となっています。施設利用者には変更がありましたなら、速やかにご連絡しますので宜しくお願いいたします。

◎ 矢沢振興センターの改修工事 9月から開始 ◎

「やまぼうし」8月1日号でお知らせしておりました矢沢振興センターの改修工事は、予定より遅れて9月から始まります。現在、振興センターは新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため休館となっています。コロナが沈静化し使用可能となりましても、工事のため利用する皆さまにはご迷惑をおかけします。何卒ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

【工事概要は次のとおりです】

1 工期 9月初旬～1月末（5ヶ月間）

2 主な工事内容

- ・屋根塗装
- ・外壁塗装
- ・和室天井張替
- ・トイレ改修
- ・電灯設備改修（LED化等）
- ・給水管改修
- ・排水管改修



天井張替する2階和室



屋根塗装・外壁塗装する振興センター

9月の明老大学は休講となります！

コロナ感染拡大に伴う矢沢振興センターの休館により9月8日（水）に予定しておりました明老大学9月例会「福祉レクリエーション」は中止といたします。楽しみにされていた方には大変申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。10月の移動研修は予定通り実施できることを願っています。（写真は8月例会の様様）



☂ 9月1日は「防災の日」 ☂

1960年（昭和35年）に9月1日を「防災の日」として制定されました。皆さんご存知のとおり歴史的な地震被害「関東大震災」の発生したのが1923年（大正12年）9月1日です。また、この時期は立春から数えて二百十日で台風が接近、秋雨前線もあり大雨による被害の発生が多い事も「防災の日」とした理由とされています。ちなみに関東大震災の発生した日は盛岡測候所が開所した記念の日でもあります。

今年も長雨＋短時間強雨＝災害発生と多くの犠牲者が出ております。あなたの地域はどうなっていますか？ハザードマップで地域の危険性を再確認しましょう！

矢沢地域伝統芸能伝承大会開催について

昨年新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、伝承大会は中止となっております。伝統芸能を伝承すべき今年度は規模を縮小して11月半ばには実施したいと考えておりますが、最近のコロナ感染状況から予断は許しません。様々な状況を見ながら最終的に決定したいと思っております。皆様には決まり次第お知らせいたします。



咲き誇る！ 矢沢の花「ノカンゾウ」

ノカンゾウの株分けを希望される方は、矢沢の花・木選定委員会の会長であった福盛田弘さんが対応してくれます。矢沢振興センター（電話 23-2171）までご連絡ください。



移動図書館車巡回日程(ぎんが号・あやめ号)

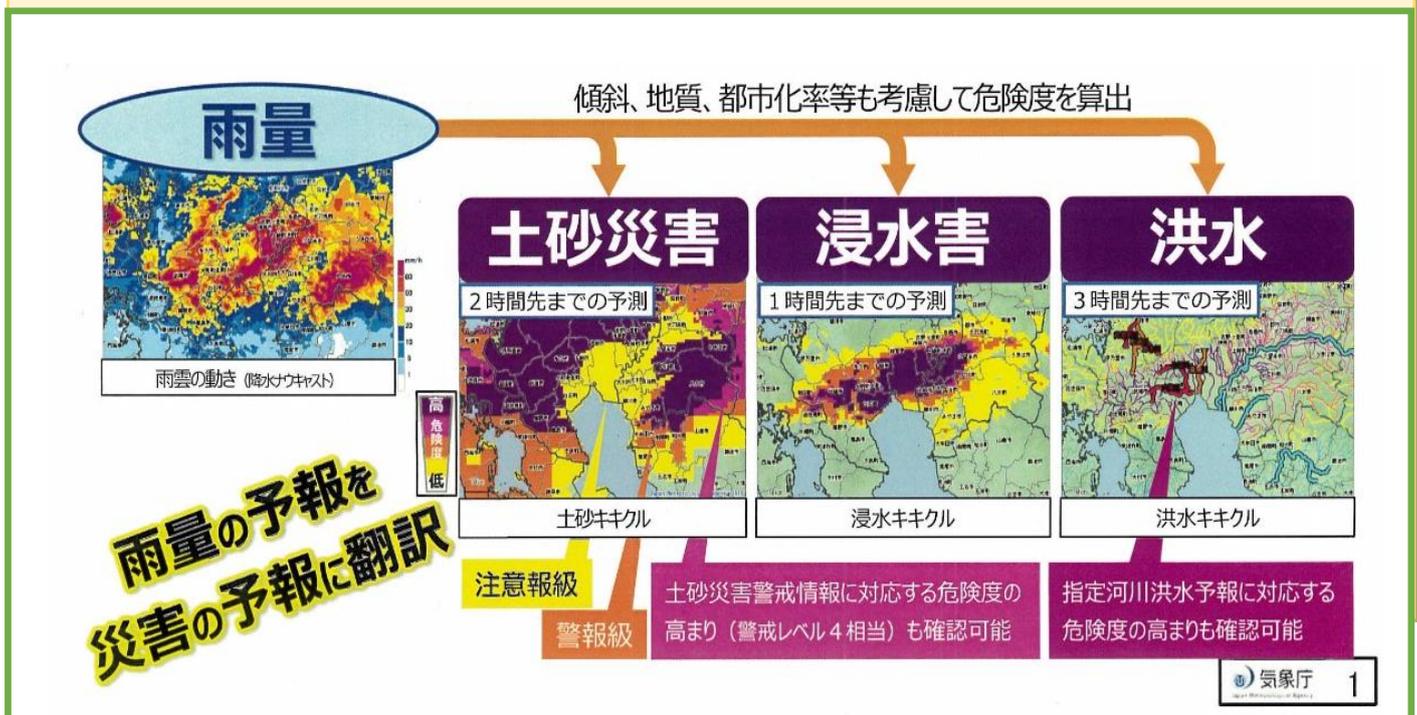
9/8 (水)	団地会館	13:30~13:50
9/15 (水)	高木観音	09:20~09:50
9/15 (水)	振興センター	10:05~10:35
9/15 (水)	やさわこども園	10:50~11:20
9/29 (水)	幸田公民館	09:30~09:45
9/29 (水)	平良木公民館	14:10~14:20

【事務局員のつぶやき】 「キキクル（危険度分布）とは！」

最近テレビ等で顕著な気象現象が発生した時に出てくる言葉として「キキクル」を聞いた方も多いと思います。これは気象庁が、大雨による災害発生の危険度の高まりを地図上で確認できる「危険度分布」の愛称を、一般募集により今年の3月に「キキクル」と決定しています。自然災害はいつどこで発生してもおかしくありません。気象庁ではこの愛称を通じて、より多くの皆さまに「危険度分布」を知っていただき、いざというときの自主的な避難の判断に活用していただけるように周知広報に努めています。

● キキクル（危険度分布）とは

- 雨量データから、災害発生の危険度を表す指標（指数）を算出。
- 過去約25年分の災害データを用いて危険度の高まりに応じた基準を段階的に設定し、雨量予測データから算出した危険度を地図上に色分けして表示（黄→赤→うす紫→濃い紫）
- 注意報、警報、土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報に対応する危険度がひと目で分かる。
- 「濃い紫」の領域では、過去の重大な災害発生時に匹敵する状況を示す基準を超過。
- この基準をまもなく超えそうな「うす紫」の領域において速やかに避難。



雨量の予報を
災害の予報に翻訳